

まちづくりに『あなたの声』を！



令和6年度 小山町町民意識調査ご協力をお願い

日ごろは、小山町の町政についてご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

町では令和2年度に『第5次小山町総合計画 前期基本計画』を策定し、計画の推進に取り組んでおります。

本調査は、まちづくりの主体である町民の皆さまのご意見等を調査し、今後、計画の推進にあたり必要となる指標の現状値等を把握することを目的としております。また、本調査の結果は各種個別計画の策定や進捗状況等の確認にも活用させていただきます。

皆さまの声をまちづくりに反映させ、町政をより良くしていきますので、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

令和6年7月

小山町長 込山 正秀

- ・必ず宛名のご本人様がお答えください。（世帯主とは限りません。）
- ・所要時間は10～15分程度です。

【郵送の場合】

- ・本調査票を、同封の返信用封筒にてご返送ください（切手不要）

【インターネットの場合】

- ・下記URLまたはQRコードからご回答ください。

<https://logoform.jp/form/PLnj/633789>



※端末の個人設定によりwebアンケートのフォームにアクセスできない場合があります。セキュリティ設定や使用するアプリ(chrome、firefox等)を変更いただくか、紙での回答に変更していただきますようお願いします。

ご返送・ご回答は、7月31日までをお願いします。

○アンケート調査について

今回の調査では、町内にお住いの 20 歳以上の町民の皆様の中から無作為に 1,500 人を選ばせていただきました。調査は無記名で行い、調査結果については、本調査の目的以外には使用いたしません。調査結果は、集計後に広報紙や町のホームページに掲載いたします。

アンケートは大きく 2 つに分類されていて、タイトルを下記の様に黄色と緑で色分けしています。

総合計画やまちづくりに関する質問 (Ⅰ～Ⅱ)

各部署の個別計画に関する質問 (Ⅲ～Ⅷ)

○総合計画とは

総合計画とは、町におけるまちづくりの指針であり、「基本構想」「基本計画」「実施計画」から構成されます。将来、小山町をどのような「まち」にしていきたいのか、すべての計画の基本となります。

・基本構想

まちづくりに取り組むための基本的な考え方や町が目指す将来像、基本目標、政策の基本方針などを示すものです。(計画期間 10 年間)

・基本計画

基本構想に示す将来像を実現するために取り組むべき施策を、基本方針に沿って総合的・体系的に示すものです。(計画期間 前期5年間、後期5年間)

・実施計画

基本計画に定められた施策について具体的な事業を示し、財政的な裏付けをもって、実施していくことを目的とするものです。(計画期間 3 年間)

※総合計画は、町のホームページに掲載しております。

くらしの情報⇒産業・まちづくり⇒総合計画

右記QRコードからもご覧いただけます。



アンケートに関する問い合わせにつきましては、下記までお願いいたします。

小山町役場 企画総務部 企画政策課 電話：76-6133

令和6年度 小山町町民意識調査

I 基本的事項についてお聞きします。

問1 あなたの性別は。(○は1つ)

1 男	2 女	3 無回答
-----	-----	-------

問2 あなたの年齢は。(○は1つ)

1 20代	2 30代	3 40代	4 50代
5 60代	6 70代	7 80代	

問3 あなたのお住まいの地区はどちらですか。(○は1つ)

1 成美地区	4 北郷地区
2 明倫地区	5 須走地区
3 足柄地区	

問4 あなたには子どもがいますか。(別居を含む) (○は1つ)

1 子どもがいる (____人)	2 子どもはいない
------------------	-----------

(↑ 人数を記入してください)

問5 あなたは今後も小山町に住み続けたいと思いますか。(○は1つ)

1 現在の場所にずっと住み続けたい
2 当分このまま住み続けたい
3 どちらとも言えない
4 町内の他の場所に移りたい
5 町外に移りたい

問6 あなたは、町の政策全体について、どの程度満足していますか。(○は1つ)

1 満足している	4 やや不満である
2 まあ満足している	5 不満である
3 どちらともいえない	

Ⅱ 町の施策全般についてお聞きします。

問7 あなたが普段、小山町での暮らしの中で感じていることについてお聞きします。
以下の項目について、現在、あなたが感じているお気持ちに近いものはどれですか。
それぞれ、お考えに近いもの1つに○を付けてください。

		あなたのお考え				
		5 そう 思う	4 ど ち ら か と い え ば	3 ど ち ら と も い え な い	2 ど ち ら か と い え な い え ば	1 そ う 思 わ な い
例	○○○○○○○○○○○ →	5	④	3	2	1
(1)	地域に安心できる防災の仕組みがある →	5	4	3	2	1
(2)	町民が手洗いや咳エチケット（マスクの着用等） などの感染予防に自主的に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(3)	消防・救護体制が整っている →	5	4	3	2	1
(4)	交通事故や犯罪が少なく、安全で安心して生活が できる →	5	4	3	2	1
(5)	消費生活のトラブルが少なく、安心して生活がで きる →	5	4	3	2	1
(6)	安心して子どもを生み育てる環境が整っている →	5	4	3	2	1
(7)	町民が地域で互いに支え合って暮らしている →	5	4	3	2	1
(8)	地域福祉のためのボランティア活動等に、進んで 参加したい →	5	4	3	2	1
(9)	地域（近所）において、自身や家族の悩み事など を真剣に相談できる人間関係が構築されている →	5	4	3	2	1
(10)	障がいのある人が社会参加し、自立している →	5	4	3	2	1
(11)	町内でユニバーサルデザインの取組が推進されて いる →	5	4	3	2	1
(12)	町民が主体的に健康づくりに取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(13)	必要な時に適切な医療が受けられる →	5	4	3	2	1
(14)	高齢者が自立していきいきと暮らしている →	5	4	3	2	1
(15)	介護が必要な状態になった場合に適切なサービス が受けられる →	5	4	3	2	1
(16)	生きる力*を育む学校教育が行われている →	5	4	3	2	1

生きる力*…「知・徳・体のバランスのとれた力」のこと。2008年改訂の学習指導要領において定義された。『子どもたちが変化の激しい現代社会を生き抜いていくために、確かな学力、豊かな人間性、健康・体力の三つをバランスよく育む』ことが目標とされている。

問7のつづき

		あなたのお考え				
		5 そう思う	4 どちらかといえば	3 どちらともいえない	2 どちらかわからない	1 そう思わない
(17)	子どもの教育について、学校・家庭・地域の連携が取れている →	5	4	3	2	1
(18)	次世代を担う子どもたちが健やかに成長している →	5	4	3	2	1
(19)	生涯学習活動の機会や場が充実している →	5	4	3	2	1
(20)	図書館が便利で使いやすい →	5	4	3	2	1
(21)	町民が伝統文化や郷土を大切にしている →	5	4	3	2	1
(22)	文化芸術に触れる機会が充実している →	5	4	3	2	1
(23)	町民が気軽にスポーツを楽しめる環境が整っている →	5	4	3	2	1
(24)	地域間交流や国際交流が活発に行われている →	5	4	3	2	1
(25)	町は企業誘致を活発に進めている →	5	4	3	2	1
(26)	町内の観光施設等で外国語表記が充実している →	5	4	3	2	1
(27)	「金太郎生誕の地おやま」のPRが行われている →	5	4	3	2	1
(28)	世界遺産富士山須走口についての情報発信が行われている →	5	4	3	2	1
(29)	町は“農業”の活性化に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(30)	町は“林業”の活性化に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(31)	賑わいのある商業地づくりを行っている →	5	4	3	2	1
(32)	町は移住・定住施策に積極的に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(33)	町内の自然環境が適切に保全されている →	5	4	3	2	1
(34)	町は地球温暖化対策が進んでいる →	5	4	3	2	1
(35)	町はごみの減量化や資源化が進んでいる →	5	4	3	2	1
(36)	清らかで豊かな水資源が守られている →	5	4	3	2	1
(37)	町は快適な公共交通の整備に取り組んでいる →	5	4	3	2	1
(38)	安全な水道水が安定供給されている →	5	4	3	2	1
(39)	汚水（下水）が適切に処理されている →	5	4	3	2	1
(40)	道路網が便利で快適である →	5	4	3	2	1

問7のつづき

		あなたのお考え				
		5 そう思う	4 どちらかといえば そう思う	3 どちらともいえない	2 どちらかといえ ばそう思わない	1 そう思わない
(41)	計画的な土地利用が行われている →	5	4	3	2	1
(42)	富士山をはじめとした豊かな自然環境を活かした 美しいまちづくりができています →	5	4	3	2	1
(43)	誰もが住みやすい住環境が整っている →	5	4	3	2	1
(44)	自身が暮らす地域に満足できる公園・緑地が確保 されている →	5	4	3	2	1
(45)	町民が自主的に参加してまちづくりを進めている →	5	4	3	2	1
(46)	地域コミュニティが活発である →	5	4	3	2	1
(47)	普段の生活の中で、男女が平等である →	5	4	3	2	1
(48)	町からの必要な情報が適切に伝わっている →	5	4	3	2	1
(49)	町は周辺市町村と連携している →	5	4	3	2	1
(50)	無線放送等により、自衛隊の演習や野焼き等の情 報が正確に伝わっている →	5	4	3	2	1
(51)	町は日頃（有事の際も含む）から、自衛隊と連携 が取れている →	5	4	3	2	1
(52)	町は町民目線に立ち、透明性・公平性の高い行政 運営を行っている →	5	4	3	2	1
(53)	町職員の窓口対応及び各種対応に満足している →	5	4	3	2	1
(54)	町は効率的・効果的な行政運営を行っている →	5	4	3	2	1
(55)	町は行政サービスのデジタル化を進めている →	5	4	3	2	1



Ⅲ ごみの出し方についてお聞きします。

問8 あなたが（あなたの家庭で）使用している指定ごみ袋の大きさは、次のうちのサイズですか。（使用しているものすべてに○）

- | | | | | | |
|----|-----|------|------|------|------|
| 可燃 | ・・・ | ①20ℓ | ②30ℓ | ③45ℓ | |
| 不燃 | ・・・ | ①10ℓ | ②20ℓ | ③30ℓ | ④45ℓ |

Ⅳ 健康・子育て・保健事業についてお聞きします。

問9 町では、18歳までの子どもの医療費を町が負担する「こども医療費助成制度」を導入しています。あなたは、この制度を知っていますか。（○は1つ）

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1 よく知っている | 4 知らない |
| 2 だいたいの内容は知っている | 5 その他（.....） |
| 3 聞いたことはあるが、内容は知らない | |

問10 問9で「1」「2」と答えた方にお聞きします。「こども医療費助成制度」は子育てのために満足できる制度だと思いますか？（○は1つ）

- | | |
|-------------|----------------------|
| 1 満足できる | 5 その他、こども医療費助成制度に対し、 |
| 2 まあまあ満足できる | ご意見等がある方はご記入下さい |
| 3 やや不満である | （.....） |
| 4 不満である | |

問11 塩分の摂りすぎに気を付けていますか。（第4次小山町保健計画指標）

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問12 定期的に歯科健診をうけていますか。（○は1つ）（第4次小山町保健計画指標）

- | | | |
|------|---------|------|
| 1 毎年 | 2 数年に1回 | 3 なし |
|------|---------|------|

Ⅴ 食料等の備蓄についてお聞きします

問13 本年1月に発生した能登半島地震を始め、被災地では発災当初の食料不足が問題となっております。本町では、これまで各世帯3日分の備蓄食料等の確保を普及して来ましたが、近年では7日分を確保することが推奨されております。

世帯で食料・飲料水を備蓄していますか。（○は1つ）

また、世帯人数の記載をお願いします。

（小山町地震対策アクションプログラム2023指標）

- | | |
|----------|------------|
| 1 備蓄なし | 3 3日以上7日未満 |
| 2 3日未満 | 4 7日以上 |
| 世帯人数（ ）人 | |

Ⅵ 自転車の活用についてお聞きします。

問14 あなたは、普段どのように自転車を利用していますか。(○は1つ)

(自転車活用推進計画指標)

1 通勤・通学	4 趣味(スポーツ)として
2 買い物	5 ほとんど乗らない
3 こどもの送迎	6 自転車を持っていない

Ⅶ 男女共同参画についてお聞きします。

問15 あなたは、今からあげるような分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。下記表の①～⑦の中から、あなたの気持ちに最も近いものをお答えください。(それぞれ○は1つ) (第5次小山町男女共同参画社会づくり行動計画指標)

	男性の方が非常に優遇されている	どちらかといえば男性の方が優遇されている	平等	どちらかといえば女性の方が優遇されている	女性の方が非常に優遇されている	わからない
①家庭生活で	1	2	3	4	5	6
②職場で	1	2	3	4	5	6
③学校教育の場で	1	2	3	4	5	6
④地域で (自治会・PTA等)	1	2	3	4	5	6
⑤政治の場で	1	2	3	4	5	6
⑥法律や制度の上で	1	2	3	4	5	6
⑦社会通念・習慣・しきたりなどで	1	2	3	4	5	6

問16 あなたは、女性が働くこと(家事を除く)に対してどう考えますか。

(○は1つ)

(第5次小山町男女共同参画社会づくり行動計画指標)

1 ずっと仕事をしている(続ける)ほうがよい
2 子どもができたら仕事をやめ、子どもが大きくなったら再び仕事に就くほうがよい
3 子どもができるまでは、仕事をしているほうがよい
4 結婚するまでは、仕事をしているほうがよい
5 女性は仕事に就かないほうがよい
6 わからない

問17 問16で「1」「2」「3」「4」と答えた方にお聞きします。

女性が働く上での障害は何だと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

(第5次小山町男女共同参画社会づくり行動計画指標)

1 結婚・出産・退職等の慣行	10 介護施設の不足
2 賃金の男女格差	11 職場における人間関係
3 昇進、昇格における男女の格差	(セクハラ※・マタハラ※等)
4 仕事内容における男女の格差	12 家族に反対されたり、協力が得られないこと
5 長時間労働や残業	13 仕事に対する知識や技術の不足
6 雇用形態にパートや臨時雇いが多いこと	14 女性自身の就業意欲が低いこと
7 育児休暇が取得しにくいこと	15 特になし
8 育児施設の不足	16 わからない
9 介護休暇が取得しにくいこと	17 その他 (.....)

セクハラ※…性的嫌がらせという意味。セクシャルハラスメントの略。

マタハラ※…働く女性が妊娠・出産・育児をきっかけに職場で精神的・肉体的な嫌がらせを受けたり、解雇等不当な扱いを受けることを意味する言葉。マタニティハラスメントの略。

問18 あなたは次の言葉を知っていますか。 (<u>それぞれ○は1つ</u>)	知っている	聞いたことがある	知らない
①男女共同参画社会	1	2	3
②仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)	1	2	3
③社会的性別(ジェンダー)	1	2	3
④LGBT※(性的少数者の総称)	1	2	3
⑤パートナーシップ制度	1	2	3

LGBT※…L(レズビアン、女性同性愛者)、G(ゲイ、男性同性愛者)、B(バイセクシュアル、両性愛者)、T(トランスジェンダー、生まれた性と異なる性で生きる人)

パートナーシップ制度※…戸籍上は同性のカップル等に対し、自治体が「結婚に相当する関係」と認める制度

問19 問18④で「知っている」と答えた方にお聞きします。

現在、LGBT(セクシャル・マイノリティ=性的少数者)理解に関する行政施策(学校、職場、福祉・医療、暮らしの場)が必要だと思いますか。(○は1つ)

(第5次小山町男女共同参画社会づくり行動計画指標)

1 必要だと思う
2 必要ない
3 その他 (.....)

その他ご意見・ご提案等がある方は下記に記載をお願いします。

御協力ありがとうございました。

郵送もしくはインターネットにて、**7月31日までにご返送・ご回答ください。**

折線

【アンケートに関するお問い合わせ先】
〒410-1395 小山町藤曲57-2
小山町役場 企画総務部 企画政策課
電話：76-6133



小山町公式 LINE



折線

折線